由布市総合戦略に係る 平成30年度事業実施結果報告及び検証・評価一覧表
（地方創生推進交付金）

No	① 交付対象事業の名称	② 事業概要	③ 総事業費 （円）	④ 交付金充当額 （円）	⑤ 本事業における重要業績評価指標（KPI）					⑥ 本事業終了後における実績値		⑦ 外部有識者からの評価		⑧ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑨ 担当課
					指標		指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
	神楽でつなぐ庄内地域「移住・交流・元気創出」プロジェクト	①庄内神楽記録映像作成委託 ②神楽宣伝（広告）費 ③日帰り神楽体験ツアー ④神楽教室運営費 ⑤体験交流用衣装購入 ⑥移住コンシェルジュ	20,968,768	10,484,000	指標①	神楽イベント参加者数	7,000	人	平成31年3月	11,680	定期公演・神楽祭りともに積極的なPR活動が実を結び参加者数の大幅増加を図ることができた。 体験ツアーや神楽体験教室の実施により、新たな庄内神楽ファンの確保に進展が見られた。	B	概ね有効な取組であった。 ・良い事業内容だが、その後に成果をどう生かすのか？ ・儲かる仕組みづくりについて、引き続き検討していただき	見直して実施	交付金事業として3年間実施し、一定の成果はあったものの、今後の取り組みへの課題への対策も必要と考えるため	庄内地域振興課
					指標②	移住・定住者数	55	人	平成31年3月	38						
					指標③	空き家情報利用申請者数	280	人	平成31年3月	341						
					指標④											
					指標⑤											
内訳	①庄内神楽記録映像作成委託	【庄内神楽伝統継承事業】 映像制作業務	5,576,040	2,788,020	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】庄内神楽座長会 【実施内容】庄内神楽を後世に継承していくために映像として神楽の舞いを記録保存						口頭継承である庄内神楽を後世へ伝承するために、各団体毎の舞いを映像として保存。				
	②神楽宣伝（広告）費	【庄内神楽伝統継承事業】 広報宣伝業務 印刷製本費	10,066,180	5,033,090	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】庄内神楽座長会 【実施内容】庄内神楽PR用パンフレットの作成や、県内外でのイベントを開催する等、庄内神楽を広くPRする。						庄内神楽の知名度向上を図るため、庄内神楽祭りのインターネットライブ配信及びスクリーン上映を行った。また、パンフレット作成や県内外で庄内神楽公演のイベントを開催し、更なる知名度の向上を図った。				
	③日帰り神楽体験ツアー	【庄内神楽伝統継承事業】 体験ツアー	1,715,848	857,540	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】庄内神楽座長会 【実施内容】観光客や留学生等を対象に体験ツアーの実施						庄内神楽の体験ツアーを実施。（舞体験、小道具づくり等） また、大分市内から神楽会場直通の臨時バスを運行し、来場者の利便性向上を図った。				
	④神楽教室運営費	【庄内神楽伝統継承事業】 謝金	698,000	349,000	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】庄内神楽座長会 【実施内容】庄内神楽の魅力を継承するために神楽教室を運営。						神楽体験を実施する際の講師として庄内神楽座長会へ依頼。新たな庄内神楽ファンの獲得を図った。				
	⑤体験交流用衣装購入	【庄内神楽伝統継承事業】 庁用器具費	752,700	376,350	事業詳細	【実施主体】由布市 【実施内容】神楽体験用の衣装を購入。						神楽体験で使用する子ども用衣装を購入し、体験交流の充実を図った。				
	⑥移住コンシェルジュ	【庄内神楽伝統継承事業】 賃金	2,160,000	1,080,000	事業詳細	【実施主体】由布市 【実施内容】移住者の相談体制の確保及び移住支援情報の発信						由布市への移住支援体制の情報発信を行うとともに、移住相談や空き家見学等を行った。また移住体験の際には、庄内神楽の魅力を伝え、庄内地域への移住促進を図った。				
					事業詳細											